



被災するのは明日かも？
避難所ってどんなところ？
みんなで知って学ぼう！

あそびのフォーラム

どんな時でもあそんじゃおう！

どんな時でも子どもは遊びたい！
おもちゃがなくても大丈夫。避難所で
手に入る材料で工作したり遊ん
だりしてみよう。
遊びを生み出すコツも伝授！



手づくりおもちゃ作家
さとう ぶき
佐藤 落さん

2児の母。建築設計事務所勤務を経て、
第1子出産を機にフリーランスに。育
児をしながら作っていたおもちゃが反
響を呼び、造形作家として、雑誌・
web・テレビでお仕事中。オンラインの
工作教室も開催中。

2月18日(土) 13:30~14:30

オンライン「zoom」で行います

定員 100名



オンライン申し込みはこちらから▶



まなびのフォーラム

子どもたちの意見を大切にした避難所運営をめざして

こどもの森で遊んでいるときに大きな災害が起こり、おうちに帰ることができなくなったら…
という想定で、福祉避難所の運営について考えます。

ひとりで遊びに来ている子、乳児を連れてきたお母さん、外国籍の親子、障がいのある子ども、さま
ざまな子どもたちが避難所で過ごすためにどうしたらよいか、一緒に考えてみませんか？

2月25日(土)

13:30~15:30 (13時受付開始)

会場:児童研修館「こどもの森」

定員 40名



オンライン申し込みはこちらから▶



災害ボランティア
ネットワーク
り じんてつ
李 仁鉄さん

にいがたボランティアネットワーク理事長・災害ボランティア活動支援プロジェクト
会議幹事・新潟県災害ボランティア調整会議企画委員等を務め、災害時には日
本全国の被災地へ緊急救援スタッフとして派遣され、被災された方々の一日でも
早い暮らしの回復に向け、災害ボランティアセンター設置運営を中心とした支援
活動を行う。



つながる
防災とは？

0~18歳の子どもたちが誰でも
利用することができ、遊びを通して
生き生きと育つ場づくりをしている児童
館の特性を活かし、さまざまな地域の人たち
がつながり、「誰ひとり取り残さない」防災・減災
の取り組みを行うものです。

参加費：無料(オンライン参加はパケット代などの通信費が発生します)

申込み・問合せ先:児童研修館「こどもの森」(燕市子育て支援課)

燕市大曲3355番地 0256-61-1551 ko108.kodomonomori@g.tsubame-city.ed.jp

協賛:損害保険ジャパン株式会社 協力:認定特定非営利活動法人日本NPOセンター <https://tsunagaru-bousai-pj.net/>